

CHANGE

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！

CHANGE

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくりと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！

CHANGE

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくりと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！

CHANGE

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！

CHANGE

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくりと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！

CHANGE

「交通事情の悪い鳥飼基地への社員の通勤」を ただただ不便にする会社施策には反対！！

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関して関西支社に申し入れを行う！

私たちは2月19日、所属する労働組合を通じて「鳥飼基地への通勤」に関して関西支社に以下の内容で申し入れを行いました。

【以下・申し入れの内容です】

「鳥飼基地駐車場利用の変更」に関する申し入れ

1月に会社から「鳥飼基地駐車場利用の変更」について「お知らせ」があった。その内容は「会社が許可している駐車場利用について居所が遠方にある社員などを含め年1回の抽選を行い利用者を決定する」「駐車場数は90台分で今年7月以降実施する」というものである。

私たちは、この間交通事情の悪い鳥飼基地へ通勤する社員の「車通勤を拡充」するよう会社に求めてきたが、会社は逆に交通事故防止等を理由に昨年6月からは「鳥飼基地構内への車等の入構を禁止」し、交番検査車両所など基地内の駐車場を利用して車通勤社員も構外へ閉め出してきていた。社員の通勤をただただ不便にするこのような「会社施策」については納得がいかない。

今回の「利用方法の変更」に関して以下の通り申し入れるので、早急に労使協議の場を設けること。

記

1. 希望する社員については、マイカー通勤を認め駐車場を利用させること。
2. 「90台」と言わず、より多くの駐車場台数を確保するため、従来のように交番検査車両所の車通勤社員などの入構を認め基地内の駐車場を使用させること。
3. 「駐車場」は各職場ごとで振り分けがあるのか明らかにすること。
4. これまで幾度も「申し入れ」を行ってきたが、回答は「新規駐車場は許可しない」という対応だった。会社が「駐車場を許可する」となった経緯を説明すること。
5. この間何年も駐車場を待っていた社員に対して謝罪をすること。
6. この間、車通勤を許可されたにも関わらず、駐車場を許可しなかったため、仕方なく駐車場を借り、自腹で払った駐車場料金を会社が補填すること。

7. これまで、会社は公共交通機関での通勤を推奨してきているが、通勤回送を減便したり、通勤バスの発車時刻が勤務に適していない、本数が少ない、バスが小型で、ゆっくりと座れない、座れたとしても制約があるなど、社員が公共交通機関での通勤をしにくくなっていると思うが、通勤回送、通勤バスを増便するなど会社は対策を立てる考えがあるのか明らかにすること。
8. 抽選に外れた場合で公共交通機関を希望する場合は、その社員が希望する経路での通勤を許可すること。

以上

JR東海ユニオン関西地本指導部の対応は？！

ところで、JR東海ユニオン関西地本は1月10日発行の『業務ニュース関西（号外）』で、今回の会社からの「お知らせ」に対して『鳥飼基地の通勤の不便さの解消については、かねてより会社に強く訴えてきたところですが、・・・、今回の業務委員会で一定の前進として、会社から以下の回答を得ました』としています。しかし「昨年6月の車等の構内入構禁止・構内駐車場からの閉め出し」の時点で何か「強く訴えた」のでしょうか。沈黙だったのではないですか。

社員の皆さん！働く者の利益にならない「会社施策」に対しては反対していきましょう！